

#1484 セレクトابل・サーモセンサー

この度はセレクトابلサーモセンサーをお買い求め頂き誠にありがとうございます。

本機は送電カット機能付きデジタル温度計です。温度計の機能はもちろん、お使いの充電器等に接続すれば、お好みの設定温度で送電をカットすることができます。

(ご使用の際は取扱説明書をよくお読みください。)

(設定や接続を誤ると過充電などが発生し、大変危険です。)

本機の使用方法をよくご理解頂いた上でお使いください)

使用方法

1. まず始めに、サーモセンサー本体にセンサーワイヤーを差し込みます。
(このワイヤーには極性はありません。)
2. 本機には、充電器とバッテリーへつなぐ入出力用の2本のコネクターと本体制御用のわに口コードが出ております。制御用のわに口にはDC12Vを接続し使用します。
3. 下記の図を参考にして、極性に注意しそれぞれを正しく接続してください。

4. 温度設定 制御用のわに口にDC12Vを接続するとパネルに現在の温度(摂氏)が点灯し表示されます。温度設定はセンサーの先端が何度になった時に送電を停止するかを決めるものです。

- 4.1. セットボタンを押します。今まで点灯し表示されていた数字が点滅に変わります。左側のアップとダウンのボタンを操作しお好みの設定温度に数値を変更してください。一般的なニッケル水素バッテリーへの充電は42℃が標準値ですがレースなどに使用される場合は少し高めめの45℃に設定します。

注意1: 45℃以上の高温設定はバッテリーに対し過充電をする事になり大変危険です。

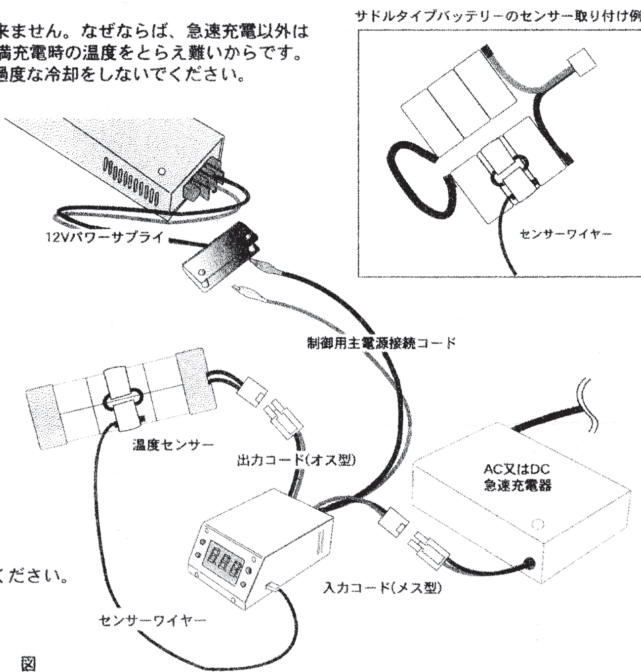
- 4.2. 設定温度を決定した後はもう一度セットを押します。点滅し表示されていた数字が点灯に変わります。これで温度設定は完了です。

- 4.3. センサーワイヤー先端のセンサー部分をバッテリー側面に密着し付属のバッテリーベルトで確実に止めます。注意2: センサー部分がバッテリー側面に密着していなかったり、外れていれば温度を正しく感知できず過充電の原因となり大変危険です。

- 4.4. 本機はスローチャージの充電器との併用は出来ません。なぜならば、急速充電以外はバッテリーの温度の上昇が少なくセンサーが満充電時の温度をとらえ難いからです。注意3: 充電中はセンサー部に対しファンなどで過度な冷却をしないでください。

5. 本機の赤いLEDランプは、送電中に点灯し、センサー部が設定温度まで上昇すると消え送電を停止します。注意4: センサー部が設定温度まで上昇し送電を停止した後、センサー部の温度が再度2℃以上下がると通電を再開します。一般的な充電においては、温度上昇を起こしセンサーが送電を停止した時点でバッテリーを取り外してください。

ご使用前にもう一度上記注意1~4をよくご確認ください。



その他、ご不明な点などございましたらご相談ください。

株式会社 イーグル模型
愛知県豊橋市岩屋町62-79
TEL 0532(61)1554
FAX 0532(61)1727
e-mail: service11@eaglemodel.com



(注)センサーはバッテリーベルトで固定します。